

第6学年 ESD・SDGs（総合的な学習の時間）学習指導案

日時：令和2年8月28日（金）6校時 授業者：鹿又 悟

学年の目指すゴール

- ・人との関わりの中で、自分たちも社会の一員として、携わることができる子
- ・新型コロナウイルスの影響から、自分たちの地域と繋がりたいと思いを持つ子



★本校のESDで育みたい能力・態度の内容

- ①…自分たちの地域を理解し、自分が何をできるか考え、行動に移すことができる力。
- ②…自分の考え・思いを発信し、様々な人々と社会と携わることができる力。
- ③…自分の地域に対して、関心を持ち、自分と地域を繋げようとする力。

★持続可能な社会づくりの構成概念との関連

- I 相互性…それぞれの思いを理解することで、自分達に何ができるかを考え、地域の中で関わりを持つようとする。
- II 連携性…社会や自分たちの身の回りの生活は、自分達だけではなく、人々の繋がりで成り立っていることを理解することができる。

★児童の実態

- ①既習のスキルを使い、まとめることができる。
- ②友達と意見を交わしながら学習を進めることが好きである。
- ③意欲はあるが、視野が狭く繋がることできない。
- ④自ら創意工夫を凝らして、主体的に行うことができるが、計画的に行うことはできない。

★教材について

全員が経験している新型コロナウイルスでの生活の中で、自分たちは影響が大きかった社会をどのようにとらえ、どのように行動していきたいか考えさせる。それが地域を振り返るきっかけにもなり、市民として携わる一步になると考える。

- ①多様な視点と見通し
- ②交流と協力
- ③つながり
- ④主体的・計画的

★単元名「繋がる・繋げる私たち～地域愛・共生社会～」(第16時/全35時)

★本時のねらい

きゅうり栽培の経験から、人との繋がりについて考え、今後の自分へ活かすことができる。

学習活動・本時の流れ	○指導上の留意点 ★評価（ESDで重視する能力・態度）
1. 本時のめあてをもつ	
自分たちの今までの活動の中で振り返り、人との繋がりについて考え、自分が今後何をすべきか考えよう。	
2. 今までの学習の経験で人との繋がりを振り返る。	○地域の様々な人たちとの繋がりを意識させることで、みんなの協力で学習していることに気付くことができる。＜②③＞
3. グループでコンセプトマップを作成し、人との繋がりとそこで得たことをまとめる。	○グループで話し合いを行いコンセプトマップに得たことをまとめる。＜①③＞
4. 自分たちは今後、どのように人々と繋がっていき、今回の学習をどう発信していきたいか考える。	○今回の学習を様々な人に広めたり、地域に対して行動したりするきっかけになることができる。＜①②③＞
5. 振り返りを行い、次時に活かす。	★話し合いの中で、自分が人々と繋がり、今後どのようにしたいのか、表現しようとしている。(話し合い・コンセプトマップ)＜①②③＞

段階	単元計画（時数）◎…本時	評価	教科横断的な学習の関係性
課題の設定	<p><コロナウイルスでの影響>(5)</p> <ul style="list-style-type: none"> SDGs と絡め、社会的影響を洗い出す。 自分が携われることを考える。 「食」と絡め、できることは何かを考える。 苗植えを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ①SDGs との様々な観点から気付くことができる。 ③自分たちだけではなく、様々な人とつながろうとすることができる。 ④自分たちにどのようなことができるか、イメージを持って取り組むことができる。 	<p>【図工】想像のつばさを広げて コロナウイルスに関する想いを表現する。 (コロナウイルスに関するアマビエ様作成)</p> <p>【道徳】白旗の少女 国際理解を通して、どのようなことで交流したいか考える。 (自分達の学習していることを外国へ発信)</p>
情報の収集	<p><きゅうりの栽培・思い>(10)</p> <ul style="list-style-type: none"> ゲストティーチャーが来校し、きゅうり栽培における方法・価格設定の方法を知る。 価格を話し合い決定する。 草むしり・観察を行う。 飲食店やお客さんに向けてポスターを作成する。 収入の寄付金について話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ②外部講師の話を聞いて自分たちの課題を解決することができる。 ③飲食店や一般の方へ自分たちの活動を発信することができる。 ④自ら進んで植物を観察し、習慣化して行動することができる。 	<p>【外国語】 We all live on the earth. 海外との交流の際の表現方法を知る。 (ビデオレターでつながるスキル)</p> <p>【外国語】 Let's think about our food きゅうり料理を英語で表現する。 (ビデオレターでつながるスキル)</p>
整理・分析	<p><思いを届けよう>(15)</p> <p>◎今までの学習を振り返り、繋がりを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ビデオレターの班を作成する。 伝えたいメッセージを明確にする。 絵コンテを作成し、計画を立てる。 絵コンテをもとにビデオレターの撮影・編集を行う。 中間発表を行い、アドバイスをもらう。 再度、撮影・編集を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ①どのように撮影すれば相手に分かりやすく伝わるのか工夫しながら行うことができる。 ②友達と協力しながらビデオレターの撮影・編集を行うことができる。 ③自分が人々と繋がり、今後どのようにしたいのか、表現しようとしている。 ④絵コンテ作成や撮影の順序を考えて計画をたてて実行することができる。 	<p>【国語】 調べた情報の使い方・日本文化を発信しよう 自分の地域のきゅうりを発信することができる。 (文章で整理して発信する)</p> <p>【国語】メディアと人間社会 大切な人と深くつながるために ESD の視点で自分の意見を考える。 (スキル)</p>
発信・まとめ	<p><ビデオレターで発信>(5)</p> <ul style="list-style-type: none"> ビデオレター発表会を行う。 学習してきたことから何を感じ、自分はどうか考えたのか。 これからの未来、自分は人とどう繋がっていききたいか？ 今回繋がった人たちと自分ができることは何か考え、行動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①今回の経験から今後に活かそうなことを話し合い、考えをまとめることができる。 ②人々との交流の中で自分の視野を広げることができる。 ③人々と協力したり、助け合ったりすることの大切さを理解することができる。 ④今後の生活に活かそうな点について自分の考えを持つことができる。 	<p>【国語】生きる今、あなたに考えてほしいこと 未来に向かって文章で表現する。 (まとめの文章)</p> <p>【社会】世界の中の日本 これからの未来の中で、自分はどのように世界の人々と関わっていくか。 (海外との関わり)</p>